

くらす

a classy life in the town

第24号

No.24 Summer 2015/07

古都鎌倉にたたずむ、
開放的なウッドデッキのあるすまい。



A



C



B

「スカイバルコニーで星空の観察をしたり、 湘南の花火を見るのが今から楽しみです」

鎌倉市 K様邸（新築）

5月の爽やかな日、静かで落ち着いた新鎌倉山のK様邸『樹の家』の引き渡しが終了しました。K様の要望で星空の観察や湘南の花火を楽しむことができ、スカイバルコニーが設けられています。「一緒に住む母も南に面した部屋と庭を喜んでいきます」と嬉しそうです。

家づくりに際し自然素材の良さをご存知だった奥様が、本で斎藤工務店の木の家を見て、お一人で「郷の家見学」や「建築現場見学、バスツアー」に参加して斎藤工務店とお付き合いが始まりました。その時点ではまだどのような家づくりを進めるか決めかねていたK様ですが、次にご夫婦で斎藤工務店のモデルハウスを見学した際に新築を決意。K様は家づくりに臨んだ1年余を振り返り「居心地の良さをモデルハウスで実感しました。我々の希望を熟知してくれた担当の草野さんがさまざまなことで親身に動き、最善を尽くしてくれたと思います」と感謝。

庭に設けた広さ4畳もあるウッドデッキ。リビングとの仕切りに可動式ワイドウィンドウがあり、全開すると居間と一体になる素敵な空間です。音が外に漏れない配慮も万全で、気持ちよくウクレレや奥様のご趣味のハープを奏でることができそうです。

玄関の扉を開けるとそこから先は自然素材の柔らかな雰囲気。正面にある優雅で繊細な趣の千本格子の引き戸が、キッチン、ダイニング、リビング、和室など一体感のある室内を守っているようです。

ウッドランドへようこそ vol.3

無垢材を使った家づくりの斎藤工務店。弊社で使われている樹木をシリーズでお伝えすることで、皆さんを「ウッドランド」へとご招待いたします。

「檜」Hinoki

ヒノキ科ヒノキ属の針葉樹。

木肌は美しく、独特の芳香を長期間発します。古来より寺院仏閣の建築に使われるなど、日本の木造建築物では代表的な木材。加工が容易なうえに緻密で狂いが少なく、柱や梁、土台から化粧板までさまざまに使われます。また耐久性も大変高く、建立から1,000年を超えて現存する建築物もあります。

身近な例としては、寿司店のカウンターなどにも使われたり、安眠グッズにも利用されるなど、美しさや香りを生かす使われ方をされています。



木目の美しさに加え、抗菌作用があるとされることから、和食店・寿司店のカウンターには檜が使われることが多い。

自分の手腕を人々に披露する晴れの舞台は「檜舞台」。かつては大劇場の舞台のみに檜の床が張られたことに由来する。



A: 日差しとそよ風がたっぷり入るリビングルーム。
B: リビングは続きの和室と合わせて28帖。
C: ダウンライトを使ったモダンな和室。
D: 窓を開けるとリビングとウッドデッキが一体に。
E: 星の観察や花火見物などに使えるスカイバルコニー。
F: LED照明を使った、明るく広々としたバスルーム。
G: キッチンには料理中にも家族と会話ができる対面型。
H: グレー2トーンの外壁が美しいK様邸。



天井、壁、床、収納も含め全体が明るく優しい色合いで落ち着きます。檜の柱、赤松の床、米松の梁、天井と壁は呼吸する素材の珪藻土クロス、棚の扉はパイン材、ダイニングテーブルと洗面のカウンター収納は目が詰まっっていて水に強いタモ材。すべて自然素材で統一されています。照明のダウンライトは蛍光色と電球色に切替可能で、調光もできます。

草野さんは「奥様の自然素材への思いがうまく実現できたと思います」と感慨深げ。棟梁も「何かあればとんできますよ」とお祝いの言葉をかけていました。「セミナーや見学会に参加して、斎藤工務店さんから木の家の本当の良さを教えてもらいました。施工中も細かい要望や変更などにも快く応えてくれましたし、棟梁の丁寧な仕事や気配りもありがたかったです」とK様。希望が叶って嬉しそうな奥様からも「職場の仲間にも自信を持って斎藤工務店さんを紹介できます」と言っていました。

(取材・撮影…2015年5月)

樹の家 完成見学会 in 鎌倉



5月の明るい日差しの中、鎌倉市内にてお客様お引渡し前の建物をお借りして「樹の家 完成見学会」を開催しました。この見学会では実際に建てられた本物の樹の家を見学することにより、その良さを存分に体感していただける大変人気の高いイベントとなっています。

齋藤工務店では、これから家を建てられる方をお招きする完成見学会を定期的に行っています。樹の家の良さをご自身で体験してみたい方は、どうぞお気軽にお問合せください。

今回の「樹の家 完成見学会」の舞台は、表紙・中面でご紹介したK様邸です。



見学会名物、人気の包丁研ぎ。この家を担当した棟梁自らが、お客様の包丁をお研ぎします。



木材加工の流れを説明する展示を行ったほか、実験グッズを使って「樹の家」の断熱性能や調湿性能の高さを説明しました。



見学会当日は、多くのお客様に「樹の家」の心地よさを体験していただきました。



株式会社 齋藤工務店

〒238-0034 神奈川県横須賀市金谷2-2-1 TEL.046-852-3333(代) FAX.046-851-0034
URL www.saitou-koumuten.com Mail info@saitou-koumuten.com

タイトルの「くらす」は、生活するという意味であり、横須賀を中心とするエリアに暮らす人々がひとつにまとまるという意味を含めた、英語のClassの意味でもあります。またClassには上品という意味があり、この会報誌もその意味にふさわしいものでありたいと願う気持ちを込めています。



くらす a classy life in the town 第24号

発行日：2015年7月1日

発行：株式会社齋藤工務店

編集：株式会社はまかせ新聞社

デザイン：合資会社アイザックエレメント

撮影：藤江司人 (Isaac Element & Co.)